

こんな様子が見られたら…

見え方のせいかもしれません

- よく転ぶ。
- 段差や階段を怖がることある。
- 室内でよくものにぶつかる。
- 極端に目を近づけて、文字や絵を見ている。
- 明るいところや暗いところで極端に見えにくそうにしている。
- ボールを使った運動や遊びの時にボールを見失うことがある。
- 体育の授業や体を動かすことに消極的である。
- 落とし物をよくする。また、落としたものを見つけられないことがある。
- 黒板の文字を書き写すのに、極端に時間がかかる。
- 教科書の音読で、行を読みとばすことがある。
- 間違った漢字を覚えている、または漢字を使わない。

上記の項目で当てはまるものが複数ありませんか。また、矯正視力が0.3未満ではありませんか。視覚に障害があり、見え方に不安のある幼児・児童・生徒は地域の幼稚園、保育園、小・中・高等学校等の中にもたくさんいることが予想されます。気になることがありましたら、お気軽に本校まで御連絡ください。通学・通園先等にも、直接出向いて支援いたします。



八盲キャラクター
ハッチ&モーちゃん

お問い合わせ

東京都立八王子盲学校

副校長または各学部コーディネーター

東京都八王子市台町3-19-22

電話 042-623-3278

ファクシミリ 042-623-6262

メール S1000220@section.metro.tokyo.jp

URL <https://hachioji-sb.metro.ed.jp/>



あいサポートセンター事業（外部支援）

育児相談（早期教育相談）

0歳から就学前までの乳幼児と保護者を対象に育児相談を行っています。内容は、保護者学習会・懇談会、親子活動等です。内容については変更されることがありますので、直接お問い合わせください。個別相談も行っています。

就学支援

地域の小学校に就学を希望する弱視の年長児を対象に、見えにくさを補うために必要な道具（単眼鏡やルーペなど）の使い方を指導しています。

通級による指導

小・中学校の通常学級に在籍している弱視児童・生徒が、自立に向けて本校で学習することができます。見えにくさを補うために必要な道具（単眼鏡やルーペなど）の使い方を練習したり、見えにくさがあるために配慮や工夫が必要な教科の実技等、学習の補充をしたりします。見えにくさがある仲間と出会うことができる場でもあり、元気に楽しく学習しています。

地域支援

- ① 視覚に障害のある方への生活、学習、入学、進路、制度等の相談支援・研修会等を行います。
- ② 地域の小学校・中学校・高等学校で理解啓発のための出前授業を行います。
- ③ 地域の幼稚園、保育園、小・中・高等学校、特別支援学級、通級指導学級、特別支援学校の視覚障害、視覚認知障害（LD等）のある幼児・児童・生徒及び担任に支援を行います。
- ④ 研修会等の開催に関する支援（講師派遣・資料等の情報提供）を行います。
- ⑤ 教材・教具の工夫・紹介・貸出、施設利用について御相談ください。
- ⑥ 関係機関（地域の幼・保・小中高校、眼科医、通所・入所福祉施設、障害福祉課・ハローワーク・大学等、視覚障害支援機関等）とのネットワークの構築及び調整をします。

八王子盲学校について

八王子盲学校は、幼稚部から専攻科までを擁する総合校です。上級学部進学や、卒業後の社会自立を見通した一貫指導を行っており、見えにくさを補うための様々な機材や環境が整っています。また、技術指導をする専門の教員も配置されており、一人一人の障害の状況に応じた学習や生活上の困難の改善・克服に向けて、指導・支援を行っています。